

## 第4回グループワークを振り返って

### WSの感想

○財政のひっ迫や高齢化といった課題を抱える東町会に期待の持てる良いニュースができてよかったと思います。東二小の跡地がリニューアルすれば、主体的にまちづくりに関わっていける場ができるという意味なのだと思います。住民の意識もリニューアルしなければと気が引き締まる思いです。

○今まで話し合ったことがまとまってきて、とても興味深かったのと同時に感慨を覚えた。広げたふるしきをたたむ作業、とても大変だったと思います。調整委員会の皆様、ありがとうございました。

○前回、前々回と参加できなかった中、今までの流れや活用方法の完成図を見て驚きました。

○東二小のメインであるプリン山を残してくれてうれしいです。

○久々に参加したが、話がまとまっており驚いた。

○とてもいい感じでした。

○学生の皆さんの感想を聞いて、私もこのイノベティブな取り組みに参加できてよかったと、改めて胸が熱くなりました。

○配置の概要が決定して一安心です。

○町会として今後の管理運営の明確な見取り図が欲しいが、それについても市と岡田研究室の協力を得て策定することなので意欲的に取り組みたいと思います。

○ゾーニングが希望通りに出来たことありがたく思います。ただし、今後の課題である維持管理に何人体制が必要で、いくらかかるかが町会として心配。

○解体工事も来年7月と決まり、方向が見えてきた感じがします。

○これが夢にならないように、何とか実現し、上手に管理運営していけるとよいと思います。

○市役所の方が「体育館を壊してまで、この東二小の跡地にこういう施設をつくるのだから、どうか資金も確保したい」と言ってくれてうれしかった。

○とても充実した時間でした。

○日大の学生さんたちも遠くから参加してくれて若いパワーをもらえました。

### 今後のWSに期待していること

○プールの活用法の確定。

○東二小活用のお金の流れ、その後の管理をどこが担当するのか確認・確定。

○さらに具体的になること。

○千葉県側と仲良くする交流拠点にしたい。

○この施設を建てるための資金をどうか確保してほしいです。

○施設の具体的な維持管理について。

○前回、自由にアイデア出しをしたが、一つの方向性へ集約して、実現につなげたい。

○決定したことは実現していくとの言葉が実行されること。

### WSで発言できなかったこと、補足説明したいこと

○事務所はやっぱりあった方がよいと思います。

○体育館にある校歌が書いてある木板等は捨てられてしまうのか不安。

○プリン山を中心とし、遊具を集中させ、校外学習等でも使えるようにする。

○柏の木はできれば残してもらいたい。

○当初は芦太雨水幹線の露天化・自然水路復活を願っていたので、何らかの水辺の確保をいまだに希望しております。その意味でクジラプール埋め立ては残念。

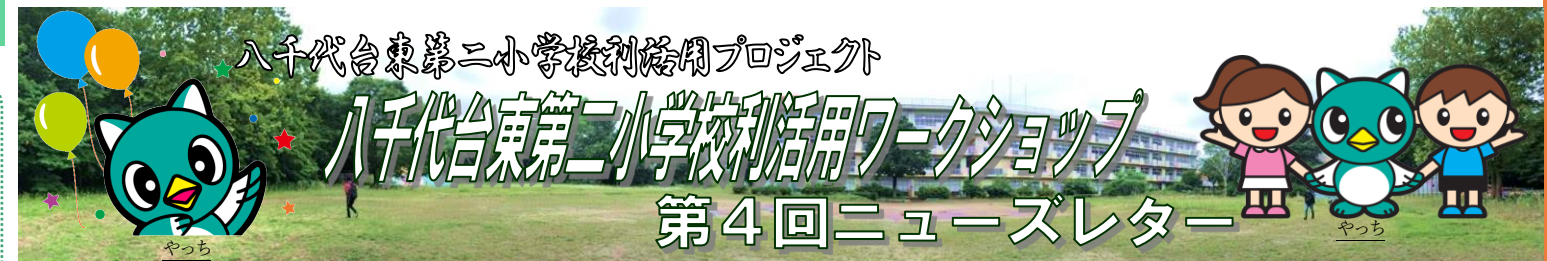
### ◆次回以降の主な流れ

<b>【第1回】</b> 6月18日(土)15時～ <b>【場所】</b> 八千代台東町会館 ◎プロジェクトの「前提条件」を共有 ◎コミュニケーションを図るための簡単な意見交換	<b>【第2回】</b> 7月14日(土)14時～ <b>【場所】</b> 八千代台東町会館 ◎グループ相互での意見交換を通して共通事項を導く	<b>【第3回】</b> 9月8日(土)13時～ <b>【場所】</b> 八千代台東町会館 ◎施設プランの検討 ◎ゾーニングプラン	<b>【第4回】</b> 11月3日(土)13時～ <b>【場所】</b> 八千代台東町会館 ◎ゾーニングプランの確認 ◎基本方針の策定 ◎第5回目のイベント検討	<b>【第5回】</b> 3月2日(土) <b>【雨天時:3月3日(日)】</b> <b>【場所】</b> 八千代台東第二小学校 ◎地元の連帯感を高めるためのイベント実施 ◎基本方針の実現可能性調査
--	--	---	--	--

### ◇お問い合わせ先◇

八千代市 総務企画部 総合企画課  
 電話：047-483-1151  
 E-Mail：seisaku1@city.yachiyo.chiba.jp  
 発行者：日本大学理工学部まちづくり工学科岡田研究室  
 発行日：平成31年1月13日(日)

制作：日本大学理工学部岡田研究室／協力：八千代市まちづくりマネージャー



**第4回WSプログラム**  
 平成30年11月3日(土) 13:00~15:00  
**【場所】** 八千代台東町会館

- 開会  
 ◇はじめの挨拶  
 ◇東二小利活用にあたっての前提条件および事例紹介
- 前回の振り返りおよび第3回調整委員会報告
- 施設レイアウトとゾーニングプランの検討
- 第5回WSで行うイベント内容の確認  
 ◇質疑応答
- 閉会  
 ◇次回予告  
 ◇振り返りシート記入

八千代台東第二小学校利活用プロジェクト\*による「第4回八千代台東第二小学校利活用ワークショップ(以下:WS)」が平成30年11月3日(土)に開催されました。

第4回WSでは、第3回東二小利活用調整委員会の議事報告をはじめ、八千代台東第二小学校(以下:東二小)の利活用にあたっての前提条件が示されました。また、日大の岡田教授からこれまでのWSの振り返りについて説明がありました。これらの情報から、施設レイアウトとゾーニングプランについて検討を行いました。さらに、東二小利活用に先立った地域住民の顔合わせとして行われる第5回WSでのイベント内容の確認を行いました。

これまで東二小の様々な制約条件があり利活用が困難ななか、4回にわたってWSを重ねたことで、「多様な世代・多様な利用者が満足できる空間」というコンセプトのもと、東二小の施設レイアウトとゾーニングプランを決定することができました。

**【次回開催日程】**  
 平成31年3月2日(土)  
 (雨天時:3月3日(日))  
 場所:八千代台東第二小学校

### \*八千代台東第二小学校利活用プロジェクトの趣旨

#### ◆プロジェクト実施の背景

わが国では人口減少社会に突入し、地域経済の維持や人口減少問題の克服といった、新たな社会・都市問題に直面したことを背景に、平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定されました。これを受け、八千代市では平成28年3月に「八千代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、「絆(つな)がる・創る“和”のまち八千代」を基本理念に掲げ、その実現方策として「八千代台まちづくりプロジェクト」を展開しました。その延長として、平成26年度末をもって学校施設としての役割を終えた東二小の利活用策を検討する、「八千代台東第二小学校利活用プロジェクト」を発足しました。



## 第4回ワークショップ開催!!

東二小利活用の前提条件の説明、これまで行ったWSの振り返りを行いました。その後、施設レイアウトとゾーニングプランの検討、第5回WSのイベント内容の確認を行いました。

### ゾーニングプラン検討結果



### 質疑応答（Q：参加者からの質問内容、A：市役所からの回答内容）

Q:整備費は市が負担するのか。  
A:市が負担するが、施設整備に当たっては財政状況を勘案した上で実施する。

Q:駐車場はコインパーキングにしないのか。  
A:当初から、コインパーキングにするのは難しい。

Q:敷地は全面フェンスで囲うのか。  
A:これまでのWSで話し合われたとおり、近隣公園側のみフェンスを撤去し、自由出入りできるように整備する予定。

Q:夜間照明は設置するのか。  
A:利用規約を策定する際に検討する必要がある。

Q:セキュリティなど防犯面はどうするのか。  
A:通常の公園同様に、管理人の設置は考えていない。地域で運営していることを広くアピールすることでマナーの向上を訴えていく事が重要では。

Q:夜間は門を閉めないのか。  
A:正門を閉めることはできるが、ほかの出入口は閉められない。そのため、地域で監視していくことが重要であると考えている。

Q:東町会が維持運営していくにあたって、財源の確保をお願いしたい。  
A:運営についての補助は考えていない。マネジメントについては、来年度以降、住民・市役所・研究室の三者で具体的に検討していきたい。

### ワークショップの様子



**前提条件および前回の振り返り**  
八千代市による前提条件の説明と、これまでに行ったWSの振り返りについての報告



**調整委員会報告**  
岡田教授より調整委員会で検討した施設レイアウトとゾーニングプランの報告